

横排水バイパス付 満水試験用治具(FCTP-T)

取 扱 説 明 書

- 使用方法 -

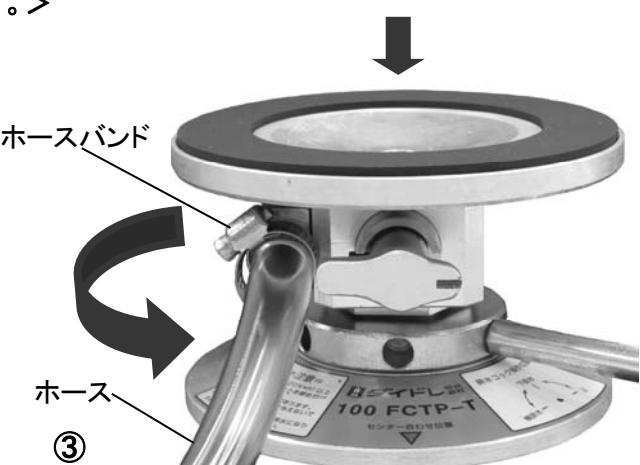
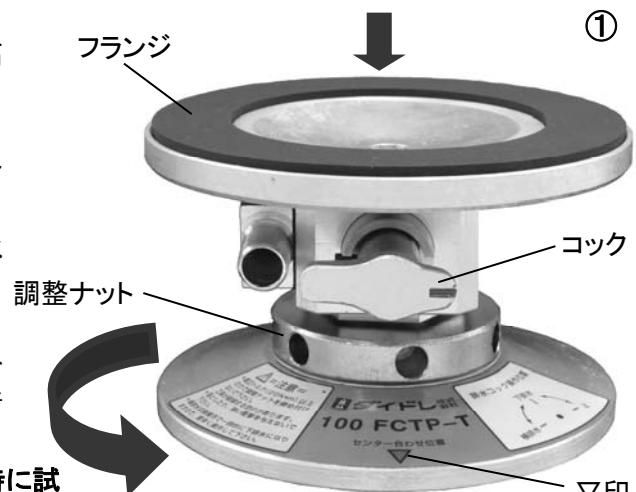
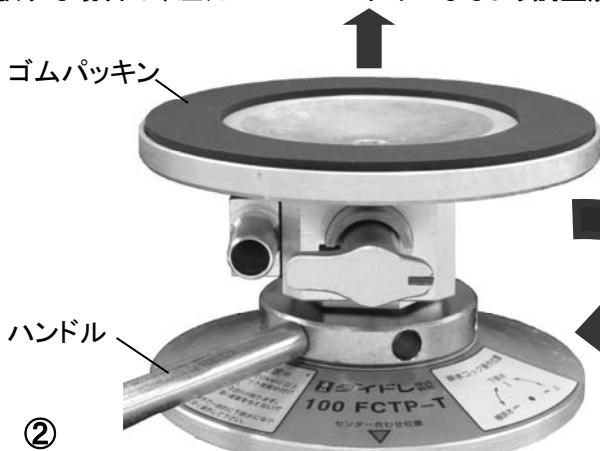
- ① コックを閉じた状態で調整ナットを左廻りに回し、フランジの高さを低くした状態で COS-T 継手の掃除口部分に設置します。

※ この時に、治具前面の赤い▼印を手前にして、センターを合わせ挿入するとセットが確実に行えます。

継手にしっかりと挿入していない状態で水を入れますと、漏水しますので、注意して設置して下さい。

- ② 調整ナットを付属の専用ハンドルで右廻りに回し、フランジを上げていきます。継手にフランジのゴムパッキン部分が圧着している状態で満水テストを行って下さい。

＜※治具の耐水圧限界値は 0.35MPa ですが、複数回を同時に試験する場合は、圧力が 0.1MPa 以下となるよう調整願います。＞



※ 調整ナットの適正締付トルクは、80A 15N·m , 100A , 125A 20N·m です。

- ③ テスト終了後、管内の水を完全に抜き取ってから調整ナットを左廻しに回し、治具を取り外します。

※ コックの位置を変える事により、排水を下方向と横方向に抜く事が出来ます。

横排水時は、下記注意を良く読んで御使用下さい。

= 注 意 =

- ・ 調整ナットは適正トルク (80A 15N·m , 100A , 125A 20N·m)以上 の力で締付けないで下さい。治具が破損する恐れがございます。
- ・ 水圧は 0.1MPa 以下でご使用下さい。継手や治具に漏水や破損する恐れがございます。
- ・ 落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。

※ 横排水時の注意

- ・ 排水時は、コック操作が「止」→「下排水」→「横排水」の順になり、一時的に水が流れますのでコック操作を素早く行って下さい。
 - ・ 治具を継手設置前に予めホースを接続した状態で付属のホースバンドで抜け止めをして設置して下さい。横排水ホースは、現場にて御調達下さい。
- [適用ホース…呼び 80 , 100 は、口径 $\phi 12$ (内径) ・ 呼び 125 は $\phi 15$ (内径) のビニールホース]
水道用ホースは、規格に合わないものがございます。ご注意下さい。



ダイドレ 株式会社